

第33回 SADI栗山大会（1st アンウンス）

ホスト：中尾亮（北海道大学）

会期：2026年6月5日（金）～7日（日）

会場 北海道夕張郡栗山町字雨煙別1-4「雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス」

経費 未定

交通 最寄駅はJR室蘭本線「栗山駅」、会場まで徒歩50分

（一部の時間帯では「栗山駅」～会場間で送迎車を手配予定）

レンタカー、新千歳空港から会場まで約40分（道路は円滑、会場の駐車場も自由）

宿泊 各自手配、会場「雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス」での宿泊も調整中にて
春前の第2報でお知らせ

企画 •シンポジウム「北海道のマダニ媒介性感染症の最新」

•特別講演「野生動物とマダニ：クマ、アライグマ、トリ、他」

•ワークショップ「マダニ刺症の高リスク活動を知る：山菜採り、狩猟他」等

情報交換会：2日目夜に、同施設の屋外BBQスペースにて

採集ツアー：時期は最適ながら雪解けの現地確認を待って第2報でお知らせ

ご挨拶

この度、第33回ダニと疾患のインターフェイスに関するセミナー（SADI2026）のホストを務めさせていただきます、北海道大学の中尾です。SADI2026は2026年6月5日（金）から7日（日）までの3日間、北海道夕張郡栗山町の「雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス」を会場として開催いたします。北海道での開催は、第26回（函館大会）以来、実に6年ぶりとなります。

北海道では昨年、初めてSFTS（重症熱性血小板減少症候群）の発生が確認されました。また、ダニ媒介性脳炎やエゾウイルス感染症の流行地でもあり、国内におけるマダニ媒介性感染症の「ホットスポット」の一つと言えます。本セミナーでは、マダニの生態を理解する上で不可欠な野生動物についても深く掘り下げ、昨年注目を集めているクマに関するトピックも取り上げる予定です。

会場となる「雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス」は、1936年（昭和11年）に建てられた道内最古級の木造校舎をリノベーションした宿泊型体験学習施設です。ノスタルジックな雰囲気の中で、里山の自然を感じながら、昭和世代からZ世代までが童心に帰り、心ゆくまでマダニと疾患について議論を深められる場にしたいと考えております。

第33回目を迎えるSADI栗山大会が、わが国のダニ研究のさらなる充実と発展に寄与することを願っております。多くの皆様のご参加を、事務局一同、心よりお待ち申し上げております。

連絡先 〒060-0818 北海道札幌市北区北18条西9丁目 北海道大学大学院獣医学研究院
感染症学教室 中尾 亮 011-706-5196 / parasitology@vetmed.hokudai.ac.jp